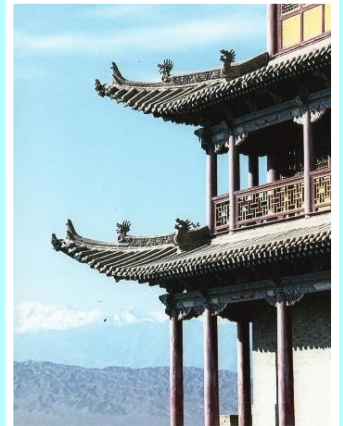


悠久なる大地 シルクロードをゆく



写真左から 洛陽出土の唐代の駱駝・黄河上流の炳靈寺の船着き場・嘉峪関の楼閣

撮影：山田勝久

古代日本文化は、大陸との交流の中で大きな影響を受け成長してきました。なかでも遣隋使や遣唐使の活躍は目を見張るものがあります。また渡来人の存在は、日本文化を重層的に花咲かせました。

1962年、橿原市新沢千塚古墳からササン朝ペルシア産の碗と皿が発見されています。1970年には西安の何家村からペルシア産のガラスと一緒に、日本の「和同開珎」が出土し、我が国と大陸との交流がいかに活発であったかを示しています。インドで発生した仏教もガンダーラから中央アジア・中国、いわゆるシルクロードを経由して6世紀に日本に伝来しました。本講座では、仏教東漸のシルクロードの魅力を、また東洋と西洋の文化交流の姿を、映像と講演で学びます。

(山田勝久)

| | | |
|-----|------------|------------------|
| 第1回 | 4月20日(木曜日) | 倭国と朝鮮(韓)半島の交流を探る |
| 第2回 | 5月25日(木曜日) | 仏教伝来と蘇我氏・物部氏の対立 |
| 第3回 | 6月15日(木曜日) | 聖徳太子と洛陽での遣隋使の活躍 |
| 第4回 | 7月20日(木曜日) | 遣唐使の長安での生活について |
| 第5回 | 8月17日(木曜日) | 楼蘭王国の古跡に立つ |
| 第6回 | 9月7日(木曜日) | パルミラとペルセポリスの調査報告 |



講師 山田 勝久さん(大阪教育大学 名誉教授・橿原市観光大使)

会場 大阪府立中央図書館2階多目的室(東大阪市荒本北1-2-1)

定員 45名(事前一括申込、多数抽選、座席指定、受講料無料)

時間 各回 14時~15時30分(開場 13時30分)

【講師紹介】

1943年 愛知県生まれ。北海道教育大学教授、大阪教育大学教授・学長補佐・附属池田中学・高校併任校長、私立大学副学長・理事・教授・客員教授を歴任。現在は大阪教育大学名誉教授、二松学舎大学生涯学習講座講師、NHK文化センター京都・西宮教室「シルクロード」講師。日本人として初めて楼蘭王国の陵墓の壁画を調査。その他、パルミラやサマルカンドやネパールなどの遺跡を踏査。著書に『唐代散文選』、『唐代文学の研究』、『唐詩の光彩』、『シルクロードの光彩』、『シルクロード悠久の天地』(笠間書院)、『パルミラの光彩』(雄山閣)など多数。西域調査26カ国66回。橿原市観光大使。

* 申し込み方法は、裏面をご覧ください。